

まちづくりニュース (花月園競輪場跡地)



平成29年8月1日

発行：横浜市 環境創造局、都市整備局
UR都市機構 東日本都市再生本部

現場の状況をお知らせします

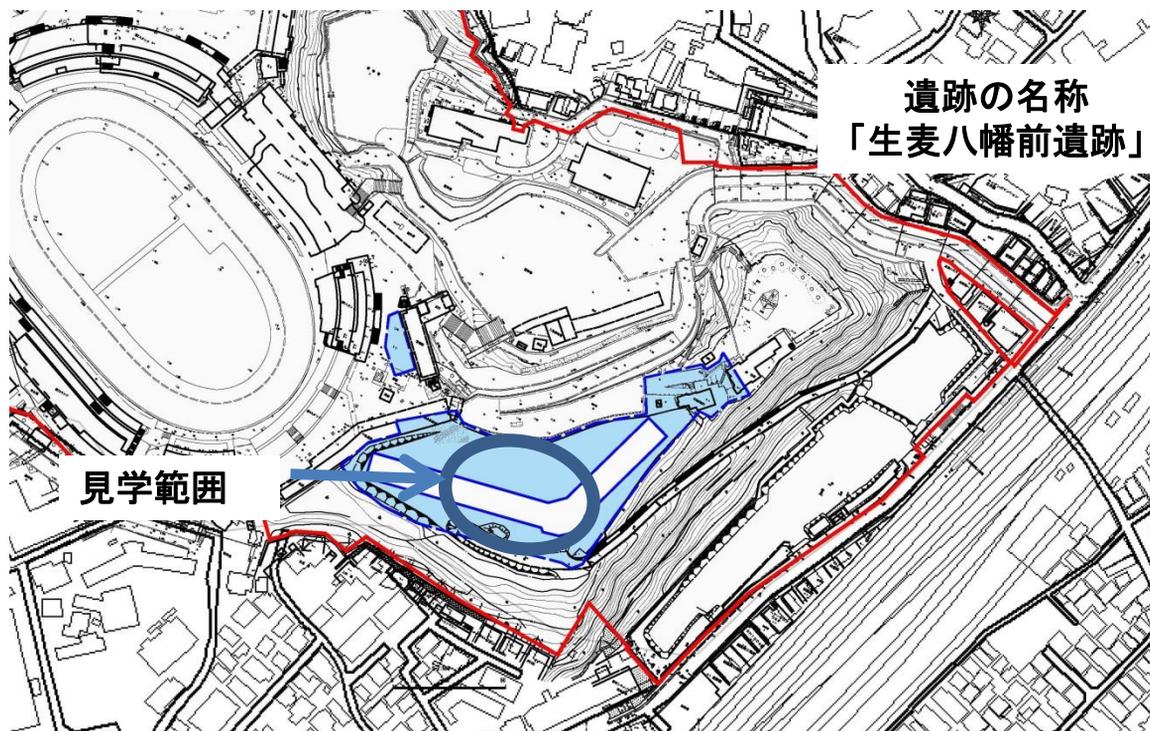
花月園競輪場の施設の解体工事が終了し、今後、造成工事を本格的に開始します。また埋蔵文化財の発掘作業も順調に進んでおり、発掘調査状況を周辺の皆様にお知らせするため、遺跡の見学会が開催されました。

生麦八幡前遺跡の見学会が開催されました(1/2)

6月3日(土)に、公益財団法人かながわ考古学財団(以下「財団」)の主催により、生麦八幡前遺跡見学会が開催されました。

当日は天候に恵まれ、財団がミニ講座や現地説明など行い、午前午後合わせて565名の方が訪れました。

この埋蔵文化財発掘作業は、財団が昨年12月より開始し、今年9月末まで行う予定です。今回の見学会は、花月園跡地のまちづくりについて周辺の皆様のご理解を深めていただくとともに、発掘調査の成果をご覧いただくために開催されたものです。



生麦八幡前遺跡見学会が開催されました(2/2)



縄文時代の竪穴式住居について説明がされました



発掘調査の「ミニ講座」が開催されました



発掘されたものを手に取って見ていただきました

<財団の見学会アンケート結果より>

- ・現地の発掘を実際に見ることができ、わかりやすかった
- ・どのように発掘がなされているのか、作業などがよくわかって興味深かった
- ・発掘について専門的な内容で勉強になった
- ・実際に発掘の補助をしたかった
- ・人数が多かったなので、回数を増やしてほしい

資料提供：(公財)かながわ考古学財団

花月園競輪場の建物等の解体がおおむね終了しました

昨年7月に開始した花月園競輪場のスタンドなどの施設解体は、おおむね終了しました。

解体期間中は、周辺の皆様に振動や騒音など大変ご不便をおかけいたしました。皆様のご理解・ご協力のもと工事を進めることができました。

また、今後は造成工事、擁壁工事などを開始します。建物解体が完了したことにより、露出する地面が多くなるため、周辺にお住いの皆様にご迷惑がかからないよう、散水等の砂ぼこり対策等を引き続き行ってまいります。

引き続きご不便等おかけいたしますが、何卒ご理解とご協力のほどよろしくお願い致します。



←平成28年2月撮影(解体前)



平成29年6月撮影(解体後)→

※地区内の青色の部分は埋蔵文化財からの一時的な掘削土置き場です。

事業全体スケジュール(予定)

2015 H27年度	2016 H28年度	2017 H29年度	2018 H30年度	2019 H31年度	2020 H32年度
開発手続					
	解体工事				
		造成・擁壁・上下水道施設・道路等工事			
		現在		公園整備工事	

事業計画の変更に関するお知らせ

<①スロープを架け替えます>

現状幅員を維持しつつ、バリアフリーに対応し、傾斜をゆるくし、通行しやすくなるようにします。今後設計を進め、とりまとめができ次第、随時お知らせします。

①



<②宅地1の出入口を変更します>

宅地1の車両で出入口は、線路側の道路となります。

※出入口の詳細な位置は、建物の計画が決まりましたら、お知らせします。

鶴見一丁目地区の状況はこちらでもご覧になれます

⇒<http://www.ur-net.go.jp/tsurumi>

【お問い合わせ先】

((仮称) 鶴見花月園公園の整備内容等について)

■横浜市環境創造局 公園緑地部 公園緑地整備課

電話 045-671-4611

(地区全体のまちづくりの考え方について)

■横浜市都市整備局 地域まちづくり部 地域まちづくり課

電話 045-671-2667

(地区全体の整備内容や事業スケジュール等について)

■UR都市機構 東日本都市再生本部

(計画関連) 事業推進部 事業推進第1課

電話 03-5323-0589

(工事関連) 基盤整備部 基盤整備第1課

電話 03-5323-0841

(工事について)

■UR都市機構 UR鶴見一丁目地区工事監督員事務所

電話 0120-332-077